

港湾空港局

一般会計要求総額	14,003百万円	(対前年度 +22.6%)
特別会計要求総額	7,333百万円	(対前年度 +13.8%)
合 計	21,336百万円	(対前年度 +19.4%)

【令和8年度 予算要求の方針】

港湾空港局では、成長エンジンである北九州港と北九州空港を最大限に活かし、中長期的な視点から必要な事業・施策を着実に進めることで、稼ぐ力を最大化し、北九州市の持続的な発展を支える。

【模様替えの考え方】

港湾においては、海上輸送利用を更に促進するため、これまでの知見を基に、インセンティブ制度についてニーズと伸びしろを考慮した改正を行う。

空港においては、就航便の定着化等に一定の効果があつた助成について規模の縮小・見直しを図り、新たな課題に対応する。



【令和8年度 予算要求の基本的な考え方】

「稼げるまち」の実現

港湾では、長期構想と港湾計画に基づき、機能強化と利用促進、2024 年問題対応、港湾施設マネジメントの推進、風力発電関連産業の総合拠点化に取り組む。

空港では、滑走路延長を起爆剤とした物流拠点化に向けた機能強化、路線誘致や集貨・集客等の利用促進、アクセス強化等に加え、開港 20 周年記念を含めたイベント実施により快適で機能的な空間の構築を行う。

○北九州港

新規・新門司地区 RORO ターミナル整備事業

拡充・港湾施設マネジメント推進事業

○風力発電関連産業の総合拠点形成

新規・響灘西地区埋立地整備事業

・浮体式拠点形成事業

○北九州空港

拡充・新規航空路線支援事業

拡充・航空物流支援事業

拡充・北九州空港魅力向上事業



【洋上風車】



【北九州空港】

「彩りあるまち」の実現

国内外からの多くの観光客や市民等が訪れ、楽しめるよう、港湾の魅力向上と賑わいづくりに取り組む。

新規・「みなと」と「子ども」の未来づくり連携事業



【帆船「海王丸」】

「安らぐまち」の実現

市民の安全・安心を守るため、港の防災・減災対策と港湾施設の老朽化対策に取り組む。

新規・小型船係留施設対策事業

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和8年度に実施することが確定しているものではありません。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

「稼げるまち」の実現		
1	拡	【事業名】 【特会】 港湾施設マネジメント推進事業 【事業費】 70,000千円 【事業概要】 老朽化が深刻な港湾施設の集約・利用転換、民間活力の導入による施設の再配置を行うことを目的として、計画作成に必要となる現地測量や利用者調整等を行う。
2	拡	【事業名】 港湾施設マネジメント推進事業 【事業費】 53,606千円 【事業概要】 維持管理費の抑制及び民間投資による収入増加を図ることを目的として、将来の利用が見込まれない土地について、測量を実施し、民間への売却及び貸付を行う。
3	拡	【事業名】 港湾施設消防設備等更新事業 【事業費】 34,400千円 【事業概要】 公共上屋等に設置されている老朽化した消防設備の取替等の更新を行う。
4	新	【事業名】 水道管等更新事業 【事業費】 222,770千円 【事業概要】 老朽化した水道管の更新を計画的に行う。
5	拡	【事業名】 【特会】 ひびきコンテナターミナル施設管理事業 【事業費】 670,478千円 【事業概要】 ターミナルの安全と荷役の継続のために運営・維持管理に加え、設備の老朽化対策を行う。
6	新	【事業名】 【特会】 ひびきコンテナターミナル埠頭用地整備事業 【事業費】 120,000千円 【事業概要】 ひびきコンテナターミナルにおける荷役作業の安全性の確保や利便性の向上を図るため、荷さばき地舗装等の補修を行う。
7	新	【事業名】 港湾保安施設整備事業 【事業費】 41,350千円 【事業概要】 北九州港の港湾施設におけるテロ等の危害行為の発生防止を図るため、必要となる設備（SOLASフェンス等）の計画的な補修工事を行う。
8		【事業名】 響灘臨海工業団地立地促進事業 【事業費】 856,306千円 【事業概要】 響灘臨海工業団地において、立地を希望する企業の土地需要に応えるため、国有地を取得し、企業に売却する。
9		【事業名】 海上モーダルシフト促進事業 【事業費】 4,900千円 【事業概要】 2024年問題を契機とした、陸上輸送から海上輸送への転換を図るため、フェリー・RORO航路を初めて利用する事業者への補助を実施する。 【模様替えの考え方】 フェリー利用が満載近くまで増加した平日分を削減し、その財源を活用して今後も受入れを伸ばしていく必要がある、土日利用分を拡充する。（行政目的の達成による、平日分の削減）

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

10		【事業名】 【特会】 港湾利用促進支援事業 【事業費】 47,000千円
		【事業概要】 北九州港に寄港する船社の航路維持・拡大及び集貨拡大を目的として、新たな航路・貨物に対する補助を実施する。
11		【事業名】 太刀浦地区施設整備調査検討事業 【事業費】 83,800千円
		【事業概要】 北九州港東部地区における新たな土砂処分場整備の事業着手前の行政手続きに必要な調査や設計等を行う。
12		【事業名】 カーボンニュートラルポート（CNP）推進事業 【事業費】 10,600千円
		【事業概要】 市が掲げる「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、国際物流の結節点かつ産業の拠点となる港湾における脱炭素化の取組みを推進する。
13	拡	【事業名】 港湾施設健全化対策事業 【事業費】 465,000千円
		【事業概要】 老朽化及び機能低下が見られる港湾施設について、定期点検結果や利用状況等を踏まえ、緊急度の高い施設から改修を実施する。
14	拡	【事業名】 臨港道路緊急安全対策事業 【事業費】 35,000千円
		【事業概要】 舗装の劣化が著しい臨港道路の補修工事等を行う。
15	拡	【事業名】 港湾メンテナンス事業 【事業費】 180,000千円
		【事業概要】 個々の港湾施設の長寿命化を図るため、計画的かつ効率的に改良を施し、ライフサイクルコストの抑制を図る。
16	拡	【事業名】 響灘東地区処分場整備事業 【事業費】 2,000,000千円
		【事業概要】 長期にわたる安定的な廃棄物処分場の確保や航路・泊地の浚渫土砂の処分場を確保するため、響灘東地区において、新処分場の整備を行う。
17	拡	【事業名】 港湾施設整備事業（改修） 【事業費】 689,831千円
		【事業概要】 施設利用者の安全性確保及び利便性向上を図るため、老朽化した港湾施設の機能の維持・強化を行う。
18	拡	【事業名】 港湾施設整備事業（補助）【響灘西防波堤整備事業】 【事業費】 135,000千円
		【事業概要】 響灘西船だまりの静穏度確保のため、船だまり西側に防波堤を整備する。
19		【事業名】 新門司埋立地造成事業 【事業費】 374,000千円
		【事業概要】 臨海部産業用地は、民間企業からの土地需要が旺盛である一方、分譲可能な企業用地が不足していることから、新たな需要に対応するため、埋立地の造成（新門司地区）を行う。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

20	拡	【事業名】 航路泊地浚渫対策事業 【事業費】 200,000千円
		【事業概要】 施設利用者の安全性確保及び利便性向上を図るため、航路泊地の維持浚渫を行う。
21	新	【事業名】 新門司地区ROROターミナル道路整備事業 【事業費】 4,000千円
		【事業概要】 フェリー・RORO貨物の輸送需要の増加に対応するため、新門司地区において、新たなROROターミナルの道路整備を行う。
22	新	【事業名】 【特会】新門司地区ROROターミナル整備事業 【事業費】 763,300千円
		【事業概要】 フェリー・RORO貨物の輸送需要の増加に対応するため、新門司地区において、新たなROROターミナルの整備を行う。
23		【事業名】 【特会】太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業 【事業費】 725,128千円
		【事業概要】 荷役作業の効率化と港湾機能の強化を図るため、太刀浦第2コンテナターミナルのコンテナクレーン更新工事を実施する。
24	新	【事業名】 【特会】太刀浦第1コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業 【事業費】 30,500千円
		【事業概要】 荷役作業の効率化と港湾機能の強化を図るため、太刀浦第1コンテナターミナルのコンテナクレーン更新工事の実施設計を行う。
25		【事業名】 浮体式拠点形成事業 【事業費】 10,000千円
		【事業概要】 響灘西地区では浮体式洋上風力発電の部材生産や組み立てを担う総合拠点化を目指している。本事業は、響灘西地区の総合拠点化に向けた整備方針を検討するもので、令和7年度に実施した陸域(用地)の整備方針の検討に続き、令和8年度は、浮体式基礎構造物を保管する水域の整備方針を検討する。
26	新	【事業名】 響灘西地区埋立地整備事業 【事業費】 700,000千円
		【事業概要】 響灘西地区では浮体式洋上風力発電の部材生産や組み立てを担う総合拠点化を目指している。拠点形成にあたっては、民間活力の導入による事業スキームを視野に検討している。本事業は、埋立地である響灘西地区の用地について、必要最低限の基盤整備、整地、地盤改良等を行い、引渡し可能な産業用地として活用できるよう整備を進めるもの。令和8年度は、この整備のうち、地盤不良部の基盤整備を行う。
27	拡	【事業名】 新規航空路線支援事業【県・町連携】 【事業費】 241,802千円
		【事業概要】 北九州空港において、旅客路線ネットワークの維持・拡充に向けて、新規航空路線の誘致(運休路線の再開含む)や就航路線の安定化を目的に、着陸料・ハンドリング・空港施設使用への支援や集客・PR等の利用促進に取り組む。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

28		【事業名】 空港アクセス強化事業 【事業費】 109,050千円 【事業概要】 北九州空港の利用促進を目的に、朽網駅の特急列車の停車及びエアポートバスの小倉線・朽網線の増便を中心として、市西部方面の基幹ルートとしての朽網駅特急ルートの定着・利用促進や、空港アクセスの更なる利便性向上を図るため、鉄道・バス・タクシーの運行支援やPR活動などに取り組む。 【模様替えの考え方】 航空旅客の回復に加え、バス運行ダイヤの調整や利用促進に取り組んだ結果、収支が一部改善したことから、運航支援規模を縮小し、特急停車本数の増加など更なる利便性向上に取り組む。
29	拡	【事業名】 北九州空港魅力向上事業 【事業費】 50,000千円 【事業概要】 コロナ禍以降、旅客便において、国際線はインバウンド需要が急増、国内線はビジネス客が減少し観光需要への注目が高まる中、こうした需要を取り込むため、旅客ターミナルにおける、快適で機能的な空間の構築・イベントの実施等に取り組む。 また、空港を市民の暮らしやまちの彩り・魅力を引き出す”エンタメスポット”として位置づけ、その付加価値を最大化するため、観光スポットやイベントと連携した取り組みを実施する。
30	拡	【事業名】 航空物流支援事業【県・町連携】 【事業費】 584,745千円 【事業概要】 北九州空港では、九州・西中国の物流拠点空港を目指し、集貨、創貨、路線誘致、機能強化の取り組みを総合的に進めており、当該事業では、大型貨物便の運航支援や集貨促進、通関体制の構築などに取り組む。 【模様替えの考え方】 就航から3年を経過した貨物定期便について、着陸料等助成による定着化に一定の効果があつたことから助成規模を縮小し、更なる路線誘致に向け受入環境の強化（GSE等）に取り組む。
31	拡	【事業名】 次世代航空物流構築事業【県・町連携】 【事業費】 129,020千円 【事業概要】 北九州空港では、九州・西中国の物流拠点空港を目指し、集貨、創貨、路線誘致、機能強化の取り組みを総合的に進めており、当該事業では、活発な投資が進む半導体関連貨物の重点的な集貨や国内貨物便の集貨促進などに取り組む。
32	新	【事業名】 北九州空港20周年記念市民還元事業 【事業費】 2,000千円 【事業概要】 2026年3月16日に開港20周年を迎える北九州空港において、これを記念し、これまでの利用に感謝するとともに、今後の更なる利用促進を目的としたキャンペーンに取り組む。 (開港以来、国内旅客の主力路線である北九州ー羽田線の割引キャンペーン)
33	拡	【事業名】 北九州空港整備事業地元負担金 【事業費】 998,934千円 【事業概要】 空港の機能強化を目的に、ポテンシャルを飛躍的に高める滑走路延長や新たな貨物機用エプロンの拡張等の整備に取り組む。(国直轄事業)

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

「彩りあるまち」の実現		
34		【事業名】 クルーズ船誘致・受入事業 【事業費】 52,138千円 【事業概要】 国内外のクルーズ船会社や旅行社に北九州港への寄港を働きかけ、安全安心な受入を実施するとともに、乗船客を市内商業施設や観光地等に誘導することにより、賑わいの創出と市内経済の活性化を促進する。
35	新	【事業名】 「みなと」と「子ども」の未来づくり連携事業 【事業費】 10,000千円 【事業概要】 関門エリアにおいて、下関市では今冬、門司港では来夏にホテルの開業が予定されており、宿泊や滞在時間を延ばす環境が整ってきた。そこで、下関市や他局と連携を図り、関門エリアを一つの「面」として捉え、連携による周遊性の向上や、滞在時間を延ばす夜の船舶を活かしたイベント等を実施する。 また、海事人材不足の解消に向け、子どもたちに「海」や「みなと」での仕事を知ってもらうため、シップスクール等多様なイベントを実施する。 その他、門司港地区での滞在時間を延ばすため、「みなと」や「みなとオアシス門司港」構成施設を活かした求心力のあるイベントを実施し、門司港全体で集客を図る。
36		【事業名】 みなとオアシス推進事業 【事業費】 5,000千円 【事業概要】 令和元年、門司・西海岸エリア一帯の施設が国土交通省の「みなとオアシス」に登録されたことを受け、「みなと」を核としたまちづくりを推進する。
37		【事業名】 北九州港・みなとまちづくり事業 【事業費】 6,353千円 【事業概要】 北九州港の魅力を伝え、海事人材の発掘につながるイベント実施のほか、SNSや北九州港マスコットキャラクター「スナQ」による情報発信を行い、北九州港の魅力を広く市民に周知する。
38		【事業名】 港湾情報システム改修（公金収納デジタル化）事業 【事業費】 6,200千円 【事業概要】 国が、令和8年9月までにeLTAXを活用した地方税以外の公金収納のデジタル化を求めているため、令和7年度に引き続き、港湾情報システムの改修を行い、令和8年9月の運用開始を目指す。
39		【事業名】 【特会】 港湾情報システム改修（公金収納デジタル化）事業 【事業費】 12,401千円 【事業概要】 国が、令和8年9月までにeLTAXを活用した地方税以外の公金収納のデジタル化を求めているため、令和7年度に引き続き、港湾情報システムの改修を行い、令和8年9月の運用開始を目指す。
40		【事業名】 旧門司税関補修工事 【事業費】 183,912千円 【事業概要】 旧門司税関は、築113年のレンガ造の建築物であり、近年雨漏りが生じる等、市有建築物老朽化対策に係る「危険度リスト」に掲載（緊急度判定：E）されている。令和8年度は、足場設置を伴う屋根、外壁などの大規模な補修工事を実施する。
41		【事業名】 臨海部開発推進事業 【事業費】 11,588千円 【事業概要】 臨海部の環境や立地特性を生かした土地利用の検討や民間活力の導入等による魅力的な臨海部の創出に取り組む。 【模様替えの考え方】 新浜上屋跡地において安全性確認のために実施した空洞化調査の結果を踏まえて、空洞の詳細調査及び補修方法の検討等を行う。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

「安らぐまち」の実現		
42	新	【事業名】 小型船係留施設対策事業 【事業費】 60,573千円
		【事業概要】 不法係留対策等のため、老朽化等で使用を停止している小型船係留施設の調査、補修を行い、プレジャーボート等小型船の係留場所の確保を図る。
43		【事業名】 海岸メンテナンス事業 【事業費】 16,000千円
		【事業概要】 海岸保全施設について、点検結果に基づき、老朽化対策を実施する。
44		【事業名】 海岸（高潮）事業 【事業費】 10,000千円
		【事業概要】 高潮災害から立地企業を守るための護岸整備（新門司地区）を行う。
その他の取り組み		
該当なし		